

年間指導計画 第5学年 道徳

学期	学習計画	時数	目標
前期	夢を実現するために	1	目標 「よりよい生き方を実践する人間」の育成を目指し、その基盤となる道徳的心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。 内容 1. 自分自身に関すること (1)生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。 (2)より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。 (3)自由を大切にし、規律ある行動をする。 (4)誠実に、明るい心で楽しく生活する。 (5)真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくする。 (6)自分の特徴を知って、悪いところを改めよいところを積極的に伸ばす。 2. 他人とのかかわりに関すること (1)時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。 (2)だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場にたって親切にする。 (3)互いに信頼し、学びあって友情を深め、男女仲よく協力し助け合う。 (4)謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。 (5)日々の生活が人々の支えあいや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。 3. 自然や崇高なものとかかわりに関すること (1)生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。 (2)自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。 (3)美しいものに感動する心や人間の力を越えたものに対する畏敬の念をもつ。 4. 集団や社会とかかわりに関すること (1)公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にし進んで義務を果たす。 (2)だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。 (3)身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。 (4)働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことをする。 (5)父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをする。 (6)先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。 (7)郷土や我が国の文化と伝統を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。 (8)外国の人々や文化を大切にする心を持ち、日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努める。
	あいさつの大切さ	1	
	自律的な行動	1	
	友達のために	1	
	健康を見直す	1	
	自分に誠実に	1	
	工夫して新しいことを	1	
	美しい真心の尊さ	1	
	公共の広場を大切に	1	
	命があったからこそ	1	
	自然を愛する心	1	
	温かい家庭	1	
	役割を果たす	1	
	生物を大切に	1	
	困っている人のために	1	
	希望を持って	1	
	後期	男女が理解し合う心	
公平な心		1	
約束や規則の尊重		1	
かけがえのない命		1	
郷土を見直す		1	
同じ地球に生きている		1	
ほんとうの思いやり		1	
大切に思う心の美しさ		1	
ものを大切にする心		1	
広い心で		1	
日本を愛する心		1	
困った人の身になって		1	
責任を果たす		1	
生きることの尊さ		1	
社会への奉仕		1	
自分のよさを伸ばす		1	
多くの人の支えに対して		1	
わたしの学校	1		
心の通い合い	1		
年間授業時数		35	

評価について

- ・道徳教育における評価は、教師が児童の成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し、勇気づける働きをもつものです。授業中の児童の発言、生活の様子日記、作文などで道徳性の共感的理解に努め、その結果を授業に生かすようにしています。
- ・道徳性の評価は、広い視野に立って、多面的に長い目で多くの人々の協力を得て行います。また、全体の評価と個人評価に努めています。

保護者の方へ

- ・副読本などを資料として授業を進めていきます。
- ・具体例をもとにして、子どもたちがどのような考え方・感じ方をして生活しているかを考え、話し合います。家庭でも子どもたちが道徳の学習をしたことについて、話していただくことがあれば、積極的に話し合っていたいただきたいと思います。